

「第1回」ブランディングボード実施報告書

2024年6月26日

[ブランディングボードの開催目的]

令和5年度末に決定した阿久根市の向かうべきブランドの方向性である「あなたの人生を抱きしめるまち」を実現するために、どんな施策が必要かを議論するのが【ブランディングボード（会議）】です。職員の有志が集まり、計5回の会議に加え、最終回に市長へのプレゼンテーションを行い、市内・市外の多くの方が“阿久根市のことを大好きになってもらう”ための具体的な施策を練り上げます。



住民サービス向上ボード

Society5.0に照らして阿久根市らしい住民サービスとは何か？を検討します。ゴミ収集、施設予約、諸手続き等「手のひらの役所」を実現し、デジタルデバイス対策も施しながら、交通問題や医療問題にも言及。みらいのあるべき住民サービスを考えます。

移住定住促進ボード

阿久根市の移住定住施策をソフト・ハード両面で検討します。移住促進のためのお試し移住施策、推奨する住宅、空き家対策等、インフラ整備にまで言及。

産業振興ボード

地場産業の更なる振興策、人手不足や事業承継の問題を解決するための産業の魅力化を検討し、スタートアップや企業の誘致等も図り、雇用を確立しながら魅力ある経済圏を作っていく施策を検討します。

子育て・教育ボード

阿久根市を愛し、阿久根市の将来の為に役立とうとする意識を育む教育や人口の自然増・社会増につながる子育て施策とは何かを検討します。

観光推進ボード

阿久根市へ観光客を誘い、且つ阿久根市のファンになってもらうための観光魅力化施策や、そのための広報戦略も合わせて検討します。

第一回：オリエンテーション・課題抽出 ←6/20.21 実施

第二回：課題に対してあるべき理想像抽出

第三回：課題と理想像の間にあるギャップを埋める具体的な方法について協議

第四回：具体的な方法論について現実的な方法を見出し、実現可能な手法を導く

第五回：実現までのロードマップ（工程表）作成と予算策定

第六回：市長へのプレゼンテーション

※必要なプロ人材（専門家）の招聘や、現場の視察（フィールドリサーチ）も適宜行う。

開催概要

開催日 : 2024年6月20日、21日の2日間

開催詳細 : 6月20日

13:00～ 観光（観光）ボード

15:00～ 子育て教育（福祉）ボード

6月21日

10:00～ 産業復興（海、山）ボード

13:15～ 住民サービス（DX）ボード

15:00～ 移住定住（移住定住）ボード

開催場所 : 庁内会議室

ボード概要

開催内容 : それぞれがニックネームを持参して、自己紹介と合わせて発表。その後、ボード毎に参加者が思う「課題」をそれぞれがポストイットへ記入。それを各自で大型模造紙に貼りだし、近似性の高い課題をグルーピング。各グループの課題へ要約したタイトルをつけ、全体を可視化することで、そのボードが抱える課題傾向を全員で共有する。

LAP	所用時間	コンテンツ	概要
10min	1 0 min	オリエン	ボードの進め方・テーマの内容について説明
20min	1 0 min	自己紹介	あだ名とその由来、なぜこのTFを選んだのか発表
30min	1 0 min	課題抽出	ボードのテーマとして感じている課題を付箋紙に記入（個人作業）
70min	4 0 min	グループ討議	個人で抽出した課題を発表しながら模造紙に貼っていく
80min	1 0 min	ジャンル分け	発表した課題をジャンルで分ける
90min	1 0 min	次回のボードについて	本来の理想的なあるべき姿は？を考えてくる宿題について説明

レポート①

「観光」ボード

- まちの見た目の寂しさ
- 賑わいコンテンツ不足
- 事業者の連携を深める必要性
- 戦略を練るための材料不足とそのための
資金不足
- 観光資源の魅力化
- おもてなしレベル向上
- 宿泊施設不足
- 魅力的な施設不足
- 交通の利便性
- 情報発信PR不足

レポート②

「子ども子育て」ボード

「課題」の要約 一覧

- 働く女性のサポート不足
- 学校教育施設の特色顕在化
- 子育て支援の人材不足
- 学校施設の老朽化
- 少子化対策子育て施策の充実
- 子育てサポート施設不十分
- マンパワー（教員）不足
- 情報発信PR不足
- 親子や子供同士で遊ぶ施設不足
- 病児保育施設がない
- 地域のつながりコミュニティ欠落
- 子育て情報の発信不足
- 駐車場整備不足
- 子供の居場所の不足
- 子供のスポーツ教育の充実
- 魅力の伝達不足
- 診療医療不足
- 金銭面のサポート不足
- 交通の利便性

レポート③

「産業振興（海・山）」ボード

「課題」の要約 一覧

- 労働環境
- 後継者不足、技術伝承危機
- マーケティング、情報発信不足
- 若者の起業を支援する仕組みの整備
- 強い商品ブランド育成
- 温暖化要因
- イノベーションが起きる場所お金を使う場所
の計画的整備
- 環境配慮不十分
- 機器のコストが高い
- 地域内で完結しない事業ネットワーク
- 収入の安定化
- 土地問題（荒れている、使える土地なし）
- 温暖化や鳥獣被害対策
- 人口減による消費量減少
- 地理的不利や土地の少なさ
- 低所得
- 働き手不足、後継者
- 事業間ネットワークの不備
- 新規事業参入へのハードル高い
- 企業や商品のブランド安定化
- 発信力不足（魅力はある！）

レポート④

「住民サービス（DX）」ボード

- 庁内DXの遅れ
- 住民の手続き時の手間、煩わしさ
- 配達/買物難民
- ネット予約・支払い・キャッシュレスへの対応が不十分
- デジタルデバイド対策
- 病院のネット予約・支払い、リモート診療対策の遅れ
- 高齢者の移動手段の整備
- マイナンバー保有促進や安全性の啓蒙
- コミュニティ/マッチングの仕組み作り
- 情報発信不足
- ごみ収集の仕組み
- 施設・娯楽不足

レポート⑤

「移住・定住」ボード

- 土地が高い、自由に使えない
- 空き家対策
- 移住の魅力情報発信不足
- 仕事の魅力化（職種、賃金、他）
- 不動産情報が脆弱
- 子育て、教育（学校）体制が弱い
- まちづくり意識が希薄
- 移住受け入れ準備体制が不十分
- 移住に関する支援制度が不十分
- 交通の利便性が乏しい
- 住む家が高い、少ない

第1回ボードの状況（写真）

